

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	5	課題区分	C	令和3年5月25日	
横断的な課題	「信越自然郷」等通年型の広域観光の推進						
地域重点政策	「信越自然郷」等通年型広域観光推進プロジェクト					北信地域振興局	
実施機関	北信地域振興局			担当課	所属	商工観光課(農業農村支援C・農地整備課)	
事業名	圏域・県域を越えた稼げる通年型の観光地域づくり				電話	0269-23-0219	
					E-mail	hokuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	北信地域ならではの観光資源や農産物の美味しさ等魅力発信により圏域・圏域を越えた広域観光と通年型の観光地域づくりを推進し、観光客数及び観光消費額の底上げをめざす。					
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「信越自然郷」として広域的観光を推進しているが、グリーンシーズンの観光客数が少なく、誘客促進が必要。 ・豊富で高品質な農産物、「食」や「食文化」等の観光への活用が不十分。 ・「農業資産」の持つ、米づくりを悲願とした用水開削のストーリー等を観光に結び付け、都市住民との交流への活用等により、農業資産の持続的な保全が必要。 ・信州黄金シャモは北信地域では認知度が低く、食育活動の一環として管内市町村の小中学校に信州黄金シャモのチラシを配布し、家庭内での認知度アップや消費拡大、地消地産を進めていくことが必要。 ・北信地域で栽培されている「シャクヤク」は生産量全国一。生産者に「日本一」の意識がある一方、消費者・実需者の認知度は低い傾向。消費者へのPRのため、地元の観光業者との連携のほか、ホテル・旅館の長期間の需要に対応するため、標高差を利用した栽培や低温貯蔵施設等の長期出荷体制が必要。 					
	内容 (変更後の内容)	<p>【食・地域資源の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域が一体となって地元農産物の消費拡大に繋げるため、北信地域のJA、飲食店等と連携し「アスパラガス」「きのこ」を活用した料理提供イベントを開催・支援。 ・農産物直売所等へきのこののぼり旗を立てて販売促進を図る。 ・北信地域農産物直売所マップの更新・増刷。 ・北信地域振興局管内のため池、疎水(用水路)、棚田等の歴史的な農業資産を地域の魅力と捉え、農業資産や農産物等の情報を道の駅等でPRし、都市住民の来訪や農産物の販売促進へつなげるとともに、台風第19号災害からの復興を図る。 ・信州農業資産カードの作成・配付(6箇所:管内全市町村) ・道の駅等での信州農業資産スタンプラリーの開催 <p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集客力のある観光地等から周遊観光を促すためのパンフレット増刷。 ・管内観光地の大型ポスターを新たに作成・掲示。 ・観光誘客のためのサイクリスト向けPR動画作製。 <p>【誘客に向けた旅行商品企画担当者等の招へい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関西圏で旅行商品造成に携わる担当者の招聘(現地視察研修会) ・最近の旅行者のニーズや地域の必要な取組について意見交換、アンケート <p>【信州黄金シャモ食育PR事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育活動の一環として管内の小中学校において、信州黄金シャモを紹介する啓発資料の配布と、地消地産に繋げるための購入可能箇所を紹介する。 <p>【シャクヤク活用事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産農家が宿泊施設と連携して、シャクヤクの提供、来訪者のおもてなしとして活用する。 ・宿泊事業者との意見交換等を開催。 					
	事業期間	令和2年4月		～	令和3年3月		
事業	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		実績額	備考		
	食・地域資源の活用	<北信州アスパラフェア2020> ・アスパラガス料理の提供 ・いいやまアスパラまつりの開催支援 ・学校での学習会実施		101,300			
(北信州きのこ夏フェア2020) ・きのこ料理の提供 ・きのこセミナーの実施 ・直売所でのきのこの試食販売 ・固定用ポール台の導入 ・直売所マップの更新・増刷		288,561					

業 費 等		(農業資産を活用した情報発信事業) ・信州農業資産カード及びスタンプラリー用紙の作製、賞品発送等 ・プレミアムカードの作製	371,067		
	情報発信	(周遊観光のための情報発信事業) ・北信地域の「食」をテーマとしたパンフレット増刷。主要観光地への設置やイベント等で配布 ・観光地大型ポスターを作成。北信合同庁舎内へ掲示	125,400		
		(北信州サイクリング情報発信動画制作事業) ・サイクリストを当地域へ誘客するための、PR動画を作製しインターネット等を活用した情報発信の実施	988,625		
	誘客に向けた旅行商品企画担当者等の招へい	関西圏で旅行商品造成に携わる担当者等を招聘し、当地域の魅力に直接触れてもらう現地視察研修会及び意見交換・アンケートを実施	0	令和3年1月13日(水)に関西圏(大阪、京都、兵庫)に緊急事態宣言が発出されたため中止。	
	信州黄金シャモ食育PR事業	管内の小中学校への信州黄金シャモの紹介と、地消地産に繋がる購入箇所を紹介するチラシの印刷・配布	8,000		
	シャクヤク活用事業	・生産農家と観光事業者との意見交換と現地見学の実施	0		
合 計			1,882,953		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	参加店舗数の拡大(アスパラフェア)		35店舗	29店舗	○ 達成
	参加店舗数の拡大(きのこフェア)		30店舗	19店舗	
	のぼり旗及び直売所マップ設置直売所数の拡大		30直売所	30直売所	● 一部達成
	都市住民(地域以外)の来訪率		3割以上	4割以上	
	「食」パンフレット設置施設数の拡大		13施設	13施設	○ 未達成
	管内レンタサイクル事業者等へのDVD配布及びyoutubeへの動画投稿		DVD配布20施設以上 Youtube300再生以上	DVD配布せず Youtube1,027再生	
	アンケート調査による満足度		5段階の満足度評価で上から2つの評価を75%以上	中止	
	信州黄金シャモを生徒へ紹介する小中学校の拡大		15校	15校	
ホテル旅館とのマッチング・試行		1軒以上	1軒		
事業実績・成果	【食・地域資源の活用】 ・アスパラフェアときのこ夏フェアは新型コロナの影響を受けたが実施できた。 ・直売所マップを印刷し全直売所へ配布し活用促進を図った。 ・スタンプラリー応募者(4箇所以上)238名(県内129名・県外109名)(R元年度応募者160名)				
	【情報発信】 ・「食」パンフレット甘味新書ー洋菓子ー5,000部増刷。主要観光施設13か所へ配布。 ・シーズンオフに配付しても効果的な活用がされないため、紹介コースの冬期閉鎖が解除され走行可能になる頃に配付する。 ・サイクリング動画をYoutubeへ投稿。3月31日現在で1,027再生。				
	【誘客に向けた旅行商品企画担当者等の招へい】 ・令和3年1月13日(水)に関西圏(大阪、京都、兵庫)に緊急事態宣言が発出されたため中止。				
	【信州黄金シャモ食育PR事業】 ・信州黄金シャモのPRチラシを作成印刷して15小中学校へ届け全校生徒へ配布。				
	【シャクヤク活用事業】 ・生産農家と観光事業者との意見交換と現地見学の実施。 ・シャクヤクを使用した製品試作と評価を実施。				

<p>今後の方向性</p>	<p>【食・地域資源の活用】 ・令和3年度北信州おいしい食材フェアとして年4回のフェアを実施予定。その後、地域のイベントとして定着を図る。 ・農業資産の説明看板の設置及び周遊施設数について市町村と調整を行い、連携して事業を行う。</p> <p>【情報発信】 ・「食」パンフレットの既存シリーズは需要が高いため継続的に増刷・配布する。また、当地域の特徴として、多くの酒蔵が存在することや、地酒はお土産としても需要が高いため「酒」のパンフレットをシリーズに加える。 ・サイクリング動画をサイクリストへ情報発信し誘客するため、インターネット（SNS）による広告発信を行う。また、DVDは効果的な活用が図られるよう、紹介コースの冬季閉鎖が解除され走行可能となる頃（6月上旬）までに配布する。</p> <p>【誘客に向けた旅行商品企画担当者等の招へい】 ・県外からの誘客を図るため、改めて実施する。</p> <p>【信州黄金シャモ食育PR事業】 ・北信州おいしい食材フェア（アスパラガス、きのこ）と絡めて信州黄金シャモを提供する飲食店を掘り起こし、生産者による食育授業、飲食店PRチラシの配布等を検討する。</p> <p>【シャクヤク活用事業】 ・シャクヤクを使用した商品の開発、スノーパール（雪室）を活用した長期保存試験の実施。</p>
---------------	--